



今年の漢字と2学期を振り返って②

前回、清水寺で揮毫される今年の漢字について書きました。昨年度も書きましたが、皆さんは、年末に「来年の漢字」を揮毫している神社があることを知っていますか？私たちが住んでいる和歌山県にある世界遺産、熊野本宮大社です。こちらの宮司さんが年末に来年への願いを込めた一文字を揮毫されます。3年生の皆さんは、修学旅行の時に、本殿に向かって左側に令和3年の漢字「前」と令和2年の漢字「咲」が飾られていたのを見ませんでしたか？

で、話をもととして、来年の漢字が12月18日に揮毫されました。令和4年の漢字は『今』です。宮司さんは、「昨年、今年と2年間、コロナ禍で多くの方が苦しむ中で、新たな一年を迎えようとしている。過去と未来をつなぐのは『今』。今、この瞬間を大切にしながら、皆さんに新しい一年を過ごしてほしいという思いを込めた」と思いを語られていました。

未来に向かうための「今」。今を大切に、精一杯に生きることが未来につながって行くのですね。当たり前のことですが、改めて、「今」を大切にしていきたいなと思いました。

年が改まるお正月の朝は、いつもと同じ朝だけど、なんとなく新たな気分になる気がします。新年に向けて、あなたの来年の一文字を考えてみてください。

《あなたの来年の一文字は何ですか》

《保護者の皆様へ》

〔保護者アンケートにご協力をお願いいたします〕

令和3年度も3/4が過ぎました。いつも学校運営に多大なご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。昨年から続くコロナ禍が一向に収束せず、思い通りに行かないもどかしさが続いています。お子様の活躍する姿を、授業や行事・部活動等を通して、その場で一緒に応援していただきたい思いはあるのですが、ご希望に添えなかったことが多々あるかと思えます。この場をお借りしてお詫び申し上げます。今後も、「子ども達のために何が大切か」ということを一番に考えながら、今できる最大限のことをしていきたいと考えています。今後とも、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

良いお年をお迎えください。

